

Office365 Thunderbird 設定書（後作業）

－ 設定停止と旧環境での受信メールの返信、転送操作について －

1 はじめに

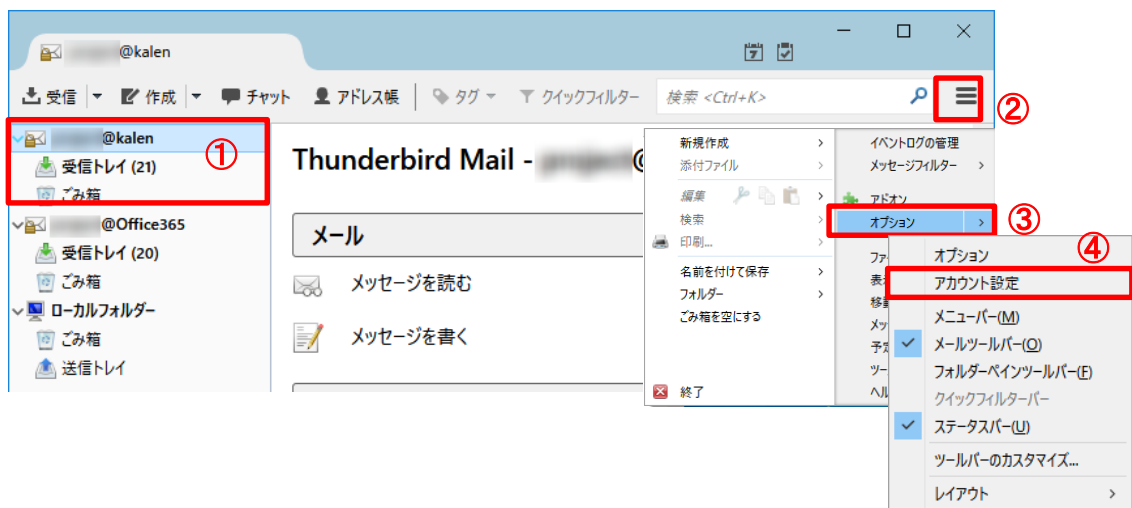
1. 1 はじめに

メールソフトウェア（Thunderbird）をお使いの方で、新しいサービス（Office365）のアカウントを **追加された方** は、旧設定（受信サーバーkalen、送信サーバーmail/smtp）のサービス停止により、メール受信および送信時にエラーとなります。このため、旧設定を対象としない設定に変更をお願いします。なお、この設定変更において、旧設定のアカウントを削除した場合受信メールデータも削除されるため、この操作をしないでください。旧設定（受信サーバーkalen）の自動受信をしない**設定に変更**します。また、メール送信サーバーの**既定値の確認および変更**をお願いします。

なお、ここでは旧設定を「xxxxx@kalen」、追加した新設定を「xxxx@office 365」を例とし、また受信したメールの返信、転送の操作に関する注意点についても合わせて説明します。

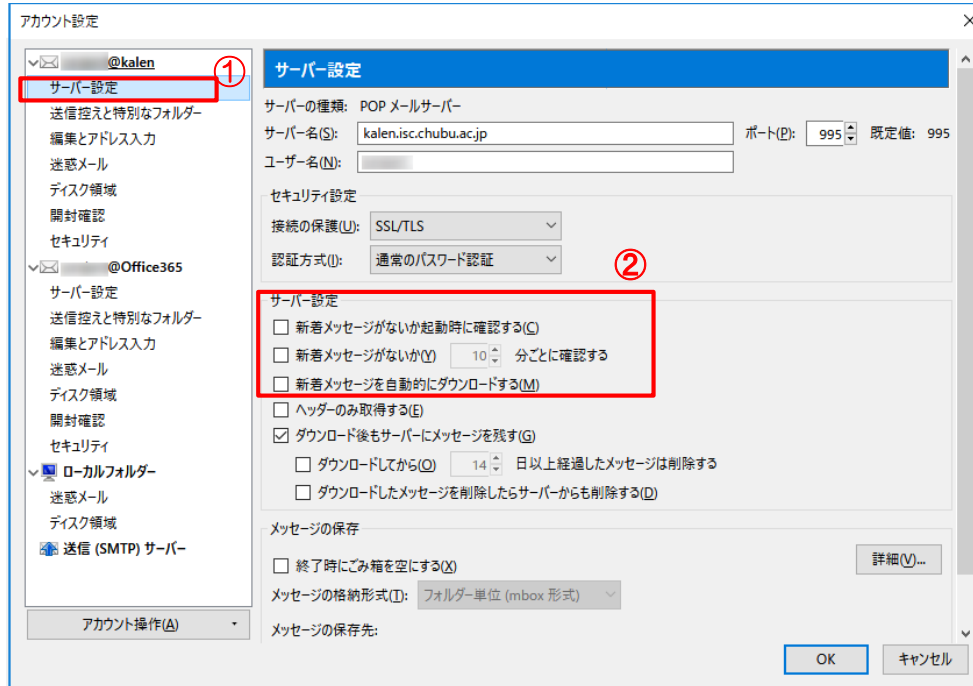
2 旧設定（kalen）の変更

2.1 アカウント情報を表示します。



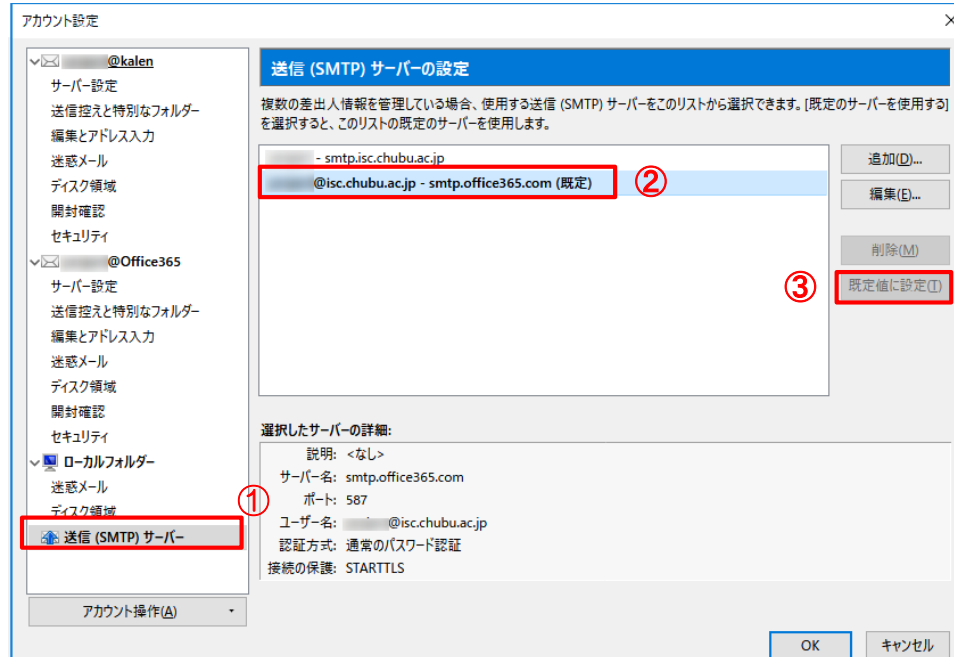
- ① 旧アカウント設定（xxxxx@kalen）が選択されている状態であることを確認します。
- ② ☰ メニューをクリックします。
- ③ 「オプション」にマウスカーソルを合わせます。
- ④ 「アカウント設定」をクリックします。

2.2 旧アカウント設定を自動受信しないように変更

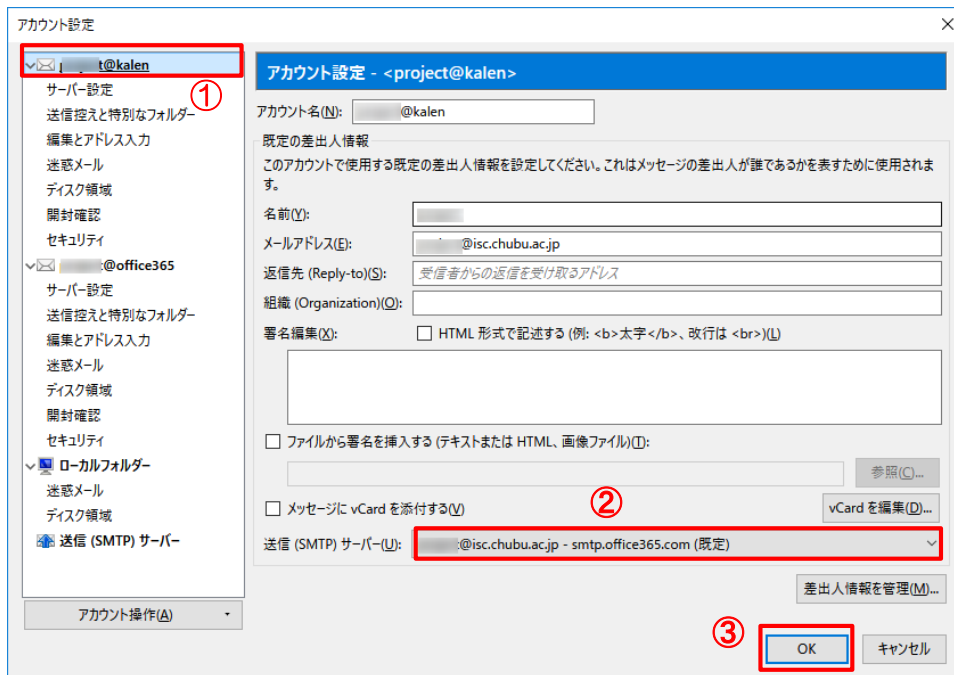


- ① 旧アカウント名 (xxxxx@kalen) の「サーバー設定」を選択します。
- ② サーバー設定の新着メッセージに関するチェックを3箇所外します。

2.3 送信 (SMTP) サーバーの設定変更



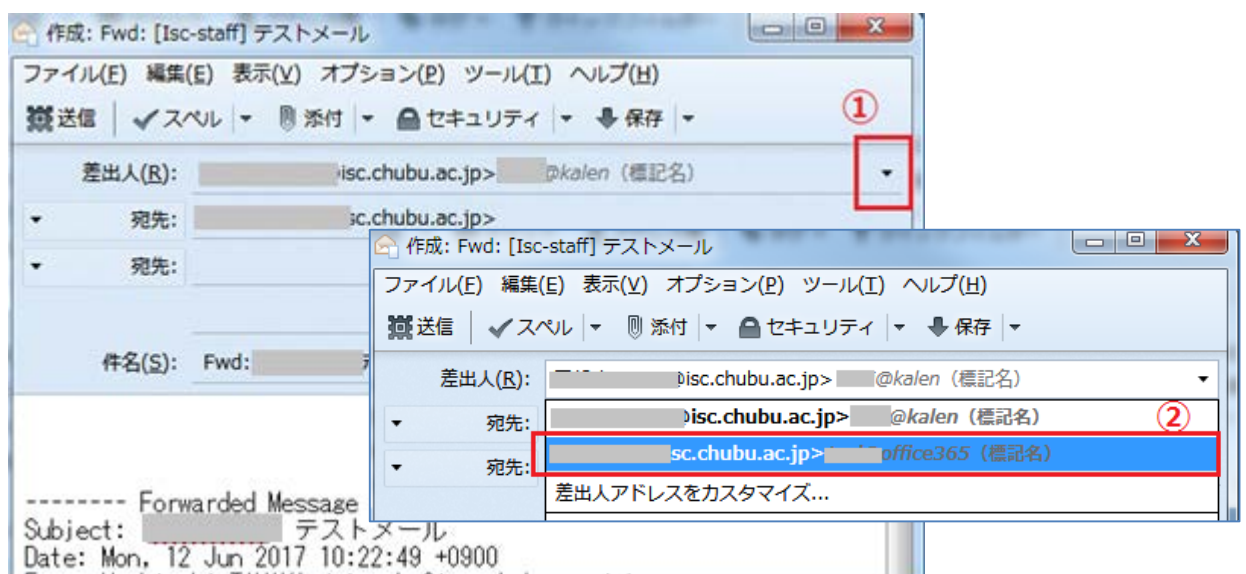
- ① 「送信 (SMTP) サーバー」を選択します。
- ② 「smtp.office365.com」を選択します。
- ③ 「既定値に設定」を選択します。



- ① 「xxxxx@kalen」を選択します。
- ② 送信 (SMTP) サーバーを「xxxxx...-smtp.office365.com (既定)」に切り替えます。
- ③ 「OK」ボタンをクリックして下さい。

3 旧設定のメールの返信、転送時の確認

旧の環境(kalen)から受信したメールに対する返信、あるいは転送を行う場合は、対象メールを選択し、「返信」あるいは「転送」をクリックすると、返信あるいは転送用のメール作成画面が表示されます。以下の図は、転送の例です。



- ① 「▼」をクリックします。
 - ② 「<xxxx@isc.chubuac.jp> xxxx@office 365 (標記名)」をクリックし、変更します。
- 後は、必要な文章を記入し、「送信」をクリックして下さい。

以上